



会長挨拶

市立札幌病院 野崎正行

いつもお世話になっております。今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

今年は豪雨災害が西日本を中心に全国的に発生し、北海道でも河川増水や床下、床上浸水が起きているようですが、みなさまはいかがお過ごしでしょうか。災害にあわれた方がいらっしゃいましたら、心からお見舞いを申し上げたいと思います。

さて、3月の総会以降、北海道細胞検査士会は2つの事業を行いました。4月8日（日）には「2018LOVE49」を札幌市地下街で開催し、北海道テレビ（HTB）さん、北海道文化放送（UHB）さんのテレビニュース番組や北海道新聞社さんの地方版でも報道していただきました。子宮頸部がん検診の必要性和細胞検査士の存在を全道の皆さんに伝える事ができたと思っております。

6月1日（金）～3日（日）には、第59回日本臨床細胞学会総会春期大会が札幌医科大学産婦人科齋藤豪教授の大会長のもと、20年ぶりに札幌で開催され、当会からは52名が当日の運営にあたりました。

学会参加者数は約3,000人と例年よりは少なめでしたが、学会は滞りなく終了し、細胞検査士会で企画したプログラムも無事に終了することができました。齋藤学会長、山城プログラム委員長をはじめ、プログラム委員の皆様、お手伝いいただきました会員の皆様、学会に参加、発表された会員の皆様、お疲れ様でした。そして有難うございました。

当会の今年度の事業はこれからまだまだ続きます。プレパレートサーベイ、検査 de フェスティバル2018、細胞検査士資格認定試験受験者に向けた細胞診講習会①と②、北海道臨床細胞学会・総会、わかばセミナー、細胞診従事者講習会、北海道細胞検査士会総会と続きます。開催に向けて準備を進めておりますので、今年度も多くの会員の皆様の参加を宜しくお願い致します。

今年度も役員一同、スムーズな会の運営を心がけ活動して参りますので、皆様のご理解とご協力をお願い致します。また、重ねてメーリングリストへの登録もお願い致します。

最後に、先日の春期大会時に開催された細胞検査士会の役員会や総会、都道府県代表者会議、日本臨床細胞学会総会の内容を一部抜粋して下記に報告し、挨拶とさせていただきます。

<役員会、都道府県代表者会議、総会より抜粋>

- 1) 会員数：日本臨床細胞学会 12,272名
細胞検査士 7,457名（正会員1,057名 準会員6,387名 功労会員13名）
- 2) 細胞検査士会50周年記念誌は、DVDで皆様に無料で配布する予定です。
- 3) 2019～2020年細胞検査士会の役員選挙の「役員選挙実施要項」が決まりました。
9月から選挙開始。実施要項はHPの議案書で確認してください。
- 4) 2019～2020年日本臨床細胞学会の評議委員選出、理事選挙が始まります。
評議員を選出し（現在は細胞検査士90名/450名）、この後、評議員から理事選挙が行われます。（現在は、38名の理事のうち、細胞検査士の理事は3名です）

- 5) 日本臨床細胞学会における細胞検査士正会員を増やす方策について：
 現在も 1057 名でなかなか増加しないのが現状です。原因としては、正会員のメリットがないとの声が多く、何らかの正会員としてのメリットを協議してきた結果、日本臨床細胞学会学術集会、細胞検査士教育セミナー、細胞検査士ワークショップなどの日本臨床細胞学会主催が主催する行事の座長、演者、実行委員などは正会員が優先ということになりました。
- 6) 2020 年の日本臨床細胞学会秋期大会で伊藤仁会長が学会長を務めることになりました。細胞検査士が、初めて日本臨床細胞学会の学術集会長を務めます。
 会場はパシフィコ横浜ノースを予定。
 (現在のパシフィコ横浜の会議場の反対側に建設中で 2020 年の 4 月に開業予定で、現在のパシフィコ横浜の会議場と同規模あるいは若干大きい会議施設です)
- 7) 細胞検査士会規約の変更
 ①「附則年号表を西暦(年号)の併記とする」
 ②「委員会運営に関する細則第 2 条(業務)」業務内容一部変更
- 8) Love49 事業の今後の対応について：
 ①子宮けい癌を考える市民の会がニューズレターを作成することが財政的に困難になり、今後の事業について協議を行いました。
 ②日本臨床細胞学会は既に 5 万円を各都道府県に支給しており、これ以上の負担は困難なようです。
 ③役員会と各都道府県で検討し、継続の仕方を決めてゆきたい。規模を縮小しても継続はして行きたいという意見が多かったです。

2018 LOVE49プロジェクト活動報告

2018 年 4 月 8 日、オレンジジャンパーに身を包んだスタッフ一同、今年度も三越前の地下歩行空間にて、「子宮頸がん検診の啓発とそれに関わる細胞検査士という存在を多くの方に知って頂けるように」をスローガンに 2018 LOVE 49 プロジェクト活動を行い、無事終了しました。
 <文責 総務 内田>



「北海道細胞診専門医会 学術奨励を受賞して」

砂川市立病院 椎名 真一



この度、北海道臨床細胞学会会報誌第26巻に投稿した「細胞転写法における免疫細胞化学染色の質の向上についての検討」で学術奨励賞を頂き喜びとともに大変恐縮しています。

推挙していただいた専門医会の先生方に感謝いたします。

今回の検討では、細胞診検体での免疫染色は普及してきているものの、組織検体での免疫染色と比較して精度管理の方法が確立していない事、また、液状検体法の普及により細胞転写法の利用頻度は減りつつありますが細胞診検体を用いた精度管理の一つとしての方法と、少しでも質の高い細胞診の結果を臨床に還元し、患者への治療の貢献に繋がればという思いで検討させていただきました。今後も、この賞の受賞に恥じないよう日々精進し、ひとつでも細胞診の発展に貢献できるよう努力していききたいと思います。この度は、本当に有難うございました。

平成29年度 北海道細胞検査士会 会計決算報告・会計監査報告

平成29年度 北海道細胞検査士会 会計決算報告				
(2017/4/1-2018/3/31)				
【収入の部】				
項目	予算	決算	執行率	備考
繰越金	619,790	619,790		
会費	300,000	316,000	105%	会員数326名(2017/04/01現在)
講習参加費	400,000	574,000	144%	第30回細胞診従事者講習会・他
助成金	250,000	250,000	100%	第20回細胞診従事者講習会(国)150000 北海道臨床細胞学会学術奨励金(道)・Love49(本部)50000
利息	-0	17		
その他	-0	-0		
合計	1,569,790	1,759,807	112%	
【支出の部】				
項目	予算	決算	執行率	備考
通信費	60,000	37,161	62%	各種発送(会報せるさいくる等)
ホームページ運営費	50,000	39,700	79%	クエスタント利用料等
印刷費	40,000	63,929	160%	会報せるさいくる作成等
事務費	20,000	17,460	87%	事務用品
会議費	200,000	51,430	26%	役員会、学術会議 他
講習会費	700,000	735,959	105%	第30回細胞診従事者講習会・他
精度管理費	40,000	37,914	95%	アバテクトベイ
学術活動準備金	100,000	100,000	100%	積立金として
啓発活動費	200,000	209,320	105%	*子宮の日*街頭活動費、検査de7157iバル
慶弔金	20,000	10,350	52%	
渉外活動費	30,000	16,000	53%	他団体合参加費、協力金等
50周年記念事業準備金	100,000	100,000	100%	平成32年
予備費	9,790	-0	0%	
合計	1,569,790	1,419,223	90%	
H30年度への繰越金		340,584		
学術活動準備積立金残高		1,368,277		
50周年記念事業準備金		300,000		

会計監査報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日迄の会計監査を実施した結果、会計帳簿、領収証、貯金通帳等に相違は認められず、適正に処理、記載されていることを報告します。

平成30年4月25日

北海道細胞検査士会 監査

加藤 修

前田 澄子

平成 30 年度 北海道細胞検査士会事業計画・会計予算 (2018 年 4 月 1 日～)

事務局

1) 総会・役員会の開催

- ・第 1 回 役員会 :2018 年 7 月 10 日(火) 札幌医科大学附属病院 病理部
- ・第 2 回 役員会 :2018 年 12 月 2 日(日) 北海道大学医学部学友館「フラテ」予定
- ・第 3 回 役員会 :総会 2019 年 3 月 3 日(日) 予定

2) 第 39 回北海道臨床細胞学会総会並びに学術集会への協力

- ・ 2018 年 12 月 2 日(日) 北海道大学医学部学友館「フラテ」 大ホール

3) 細胞検査士会都道府県代表者会議への出席

- ・ 2018 年 6 月 1 日(金) ロイトン札幌(札幌市) 野崎会長出席
- ・ 2018 年 6 月 1(金)-3 日(日)
細胞検査士会 役員会、総会 日本臨床細胞学会総会 野崎会長出席
- ・ 2018 年 11 月 16(金)-18(日) 横浜市 予定

4) その他

- ・北海道医師会新年交礼会への出席
- ・北海道医療・福祉関係職能団体等意見交換会への出席
- ・ 2018 年 8 月 3 日(金) 北海道医師会館 8 階 A 会議室 藤岡副会長、森谷副会長出席

総務委員

1) ホームページ、メーリングリストの管理

- ・HP 事業(掲載や削除・見直し)

2) 啓発(広報)活動

「LOVE49 街頭活動」

- ・ 4 月 8 日(日) 札幌地下街ポールスクエア(三越前広場) 13:00~14:00
- 「検査 de フェスティバル 2018」(札幌臨床検査技師会と共催)
- ・ 9 月 2 日(日)11:00~14:00 ・がん検診に関するアンケートを実施予定

3) 会報「せるさいくる」第 30 号、31 号の原稿依頼、及び発行

- ・ 2018 年 8 月、2019 年 2 月を目処に発行予定

4) 講演会、研修会等に関する情報発信

5) その他

- ・HP、クエスタントの契約を更新する

学術委員会

1) 第 26 回プレパラートサーベイの実施

2) 第 31 回細胞診従事者講習会

日程:平成 31 年 3 月 3 日(日) 場所:札幌医科大学 臨床大講堂

3) 学術講習会「細胞診わかばセミナー」 日時:平成 31 年 2 月 2 日(土)

4) 細胞検査士受験のための細胞診講習会の実施

講習会 1 日時:平成 30 年 10 月 14 日(日) 札幌医科大学 D101 講義室

講習会 2 日時:平成 30 年 11 月 11 日(日) 札幌医科大学組織実習室&102, 103 会議室

会計予算

平成30年度 北海道細胞検査士会 予算			
			(2018/4/1-2019/03/31)
【収入の部】			
項目	H30年度予算	H29年度予算	備考
繰越金	340,584	619,790	
会費	310,000	300,000	会員数328名(2018/04/01現在)
講習参加費	450,000	400,000	第31回細胞診従事者講習会・他
助成金	250,000	250,000	第30回細胞診従事者講習会(道)150000 北海道臨床細胞学会学術集会(道)、Love49(本部)50000
利息	-0	-0	
その他	-0	-0	
合計	1,350,584	1,569,790	
【支出の部】			
項目	H30年度予算	H29年度予算	備考
通信費	40,000	60,000	各種発送(会報せるさいくる等)
ホームページ運営費	50,000	50,000	クエスタント利用料等
印刷費	60,000	40,000	会報せるさいくる作成等
事務費	10,000	20,000	事務用品
会議費	100,000	200,000	役員会,学術会議 他
講習会費	600,000	700,000	第31回細胞診従事者講習会・他
精度管理費	40,000	40,000	プレラトサーベイ
学術活動準備金	100,000	100,000	積立金として
啓発活動費	200,000	200,000	"子宮の日"街頭活動費、検査de715イベント
慶弔金	20,000	20,000	
渉外活動費	20,000	30,000	他団体合参加費、協力金等
50周年記念事業準備金	100,000	100,000	平成32年
予備費	10,584	9,790	
合計	1,350,584	1,569,790	
学術活動準備積立金残高		1,368,277	
50周年記念事業準備金		300,000	
収支差額	0		

メーリングリストへの登録のお願い

会員への情報伝達手段の一つとしてメーリングリストを開設し、北海道臨床細胞学会や北海道細胞検査士会からの情報配信に利用しています。未登録の方々はお参加をお願い致します。

メーリングリストへ登録をして頂ける方は、

①メーリングリスト管理者(徳永 y1tokuna@d9.dion.ne.jp) までメールを送って下さい。

【件名】は「メーリングリスト参加」として下さい。

【本文】には、所属地区、施設名、お名前を記載し送って下さい。

②管理者が登録をしたら、「登録完了メール」が配信されます。





今後の予定

「全国」

- 第 76 回細胞検査士教育セミナー
平成 30 年 9 月 8 日（土）9 日（日）福岡（アクロス福岡イベントホール）
- 第 57 回日本臨床細胞学会総会秋期大会（横浜）
平成 30 年 11 月 17 日～18 日
- 第 77 回細胞検査士ワークショップ
平成 31 年 2 月 16 日（土）17 日（日）広島(広島大学医学部)
- 第 60 回日本臨床細胞学会総会春期大会（東京）平成 31 年 6 月 7 日～9 日
- 第 51 回細胞検査士資格認定試験日
 - ・ 1 次試験：平成 30 年 10 月 27 日(土)
会場は大阪のみ（CIVI 研修センター新大阪東）
 - ・ 2 次試験：平成 30 年 12 月 8 日(土)～9 日(日)
会場は東京のみ（東京富士大学 二上講堂）

「北海道」

- 検査 de フェスティバル：9 月 2 日（日） 札幌地下歩行空間
- 細胞診講習会①（一次模擬試験）：
平成 30 年 10 月 14 日（日） 札幌医科大学 D101 講義室
- 細胞診講習会②（二次模擬試験）：平成 30 年 11 月 11 日（日）
札幌医科大学 組織実習室 &102,103 会議室
- 第 39 回北海道臨床細胞学会総会並びに学術集会
平成 30 年 12 月 2 日（日）北海道大学医学部学友館「フラテ」 大ホール
- 学術講習会「細胞診わかばセミナー」：平成 31 年 2 月 2 日（土）
札幌医科大学教育研究棟 3F D301 講義室
- 第 31 回細胞診従事者講習会：平成 31 年 3 月 3 日(日)
札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂
- 北海道細胞検査士会総会：平成 31 年 3 月 3 日(日)
札幌医科大学臨床教育研究棟 臨床大講堂

<編集後記>

2018 年も早 8 月。現在の役員で行う事業もあと半年と限られてきました。冒頭で会長から今後の計画事業について記載がありましたように、まだまだ計画事業が目白押しとなっております。事業への皆様の積極的な御参加と御理解をよろしくお願いいたします。

<総務 内田>

